

総務建設経済常任委員会会議記録

1. 期 日 平成 30 年 8 月 24 日(金) 開会 13 時 00 分
閉会 13 時 09 分
2. 場 所 第 1 委員会室
3. 付議事件 新役場庁舎整備について
①開成町視察報告書について
②閉会中の継続調査の報告について
4. 出席者 野地委員長 善波副委員長 桑原委員 二宮委員 杉崎委員 二見議長
柳川委員
傍聴議員 4 名
一般傍聴者 0 名
議会事務局 3 名 (局長、課長、主任主事)
5. 経 過
議長あいさつ

新役場庁舎整備について

①開成町視察報告書について

委員長 本日の議題は閉会中の継続調査である新役場庁舎整備について、①開成町視察報告書について、②閉会中の継続調査の報告についてということで、お手元に配付してある報告書を確認したい。前回の 8 月 6 日の委員会において、開成町視察報告書について皆さまでご審議していただいた結果、変更されたものが配られている。変更された箇所のみ読み上げる。2. 場所 開成町 近隣では二宮町とほぼ同規模の自治体であり、本年度着工予定の新庁舎は、全国で初めて ZEB (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) 庁舎として認証を受け、補助金対象となっている。面積 6.55k m²人口 17,657 人 (2018 年 6 月現在) 面積は県内で最も小さいが、人口増加率は県内トップ。

それと 5. 目的 新役場庁舎整備計画策定過程における、町民意見集約・反映、事業費、規模、機能、エネルギー、補助金の 6 点について聴き取り調査を行う。

ページをめくっていただき、最終ページ 7. まとめ 平成 22 年に新役場庁舎建設にかかる町民アンケートを実施したのち、平成 28 年全 13 地区の自治会で基本計画・基本設計・資金計画について説明会を開催するなど、本年度の着工に至るまで 8 年をかけて準備を進めてきており、町民に対する説明が十分なされているとの印象を持った。また、議会においても平成 27 年「新庁舎に関する調査特別委員会」を設置し、意見要望するなど、より良い庁舎をめざし、行政と共に整備を進めてきたと感じた。以上が 8 月 6 日の委員会の中でご意見があった通り修正した。この報告書について何かご意見等あるか。

(挙手なし)

委員長 それでは、こちらを委員会の最終報告書としてよろしいか。

(「異議なし」との声あり)

委員長 ではそのように決定した。

②閉会中の継続調査の報告について

委員長 閉会中の継続調査の報告書である。これは、8月6日の委員会において皆さんのご意見を伺い、書面にまとめたものである。(資料「閉会中の継続調査報告書」について朗読) このように報告書としてまとめた。

議長 7月4日(水)の3.議場(議会関連視察)についての考え方の部分だが、(議会関連施設)の誤りではないか。

委員長 今議長からご指摘があった部分だが、私もそのように思いながら読み上げてしまった。施設に修正させていただく。この報告書は、8月6日の委員会の中で口頭にて説明させていただき、皆さま全員のご意見一致ということで文章にしている。これについてご意見ある方は挙手をお願いします。

(挙手なし)

委員長 それでは閉会中の継続調査の報告書はこのように提出する。今回の委員会をもって、継続調査は一旦終了となる。この報告書に書いてあるとおり、この問題については時期改選後の委員会においても積極的に議論を進めていただきたいということで引き継ぎをしていく。各議員の中で情報が入れば、情報共有し、都度集まり、検討や勉強会を開くなり、進めていきたいと考えているのでよろしくをお願いします。

閉会 13時09分